



本社

- 本社所在地：愛知県刈谷市
- 事業概要：自動車部品製造
- 常時使用する従業員：244名
(2025年7月時点)
- 現在の売上高：93億円
(2025年7月期)
- 法人番号：4180301013613
- Web：
<http://www.asahikogyosho.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
鈴木 康則

「豊かな発想とチャレンジ精神」で自動車業界のEV化を推進

当社は創業以来、自動車部品の精密切削加工メーカーとして技術を磨きあげ、自動車用AT用ピストン・クラッチ部品で全国シェア70%を占めるトップ企業として業界を牽引してきました。自動車業界がEV化へシフトしていく大きな変化のなかで、当社も新工場に移転し、「品質至上」を掲げる当社もEV向けの車両部品製造において「豊かな発想とチャレンジ精神」で新たな技術を積極的に獲得、成長が見込まれるEV市場においても確かな品質を提供するトップ企業として躍進していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2028年には売上高100億円を突破し、新工場への移転を契機に本格稼働以降の2029年以降は大幅に売上を拡大し、2035年には売上高規模約2倍の185億円達成、10年間で年平均成長率7%を目指す。



課題

- ・既存の製造体制では新たにEV向け部品向けの製造余力がない。
⇒増加する旺盛な需要に応えられる製造ラインの構築
⇒雇用を増やすとともに新技術に対応した技量向上
- ・EV部品製造には既存のガソリン車とは異なる製造技術が必要。
⇒アルミダイカストをはじめとした新技術の獲得

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・EV向け部品製造のための新工場に移転し製造設備を新たに導入、限界に達している製造能力の向上と新たな生産技術により新分野製品製造の体制を構築する。
- ・長期的に需要が高まることが見込まれるため、従業員の積極的な採用と教育を行うほか、コア人材の育成を強化する。
- ・EV向け製品の受注実績が次期ガソリン車モデルの受注活動に有利に働くため、EV・ガソリン車両方で受注活動を行う。

実施体制

- ・本施策に取り組むプロジェクトチームを結成し、新規設備の導入、安定稼働まで部門横断的にメンバーを集めて構成する。
- ・新たな生産ラインのオペレーターを新規に採用するほか、OJTにより若手の技術者を育成し、全社の技能向上を図る。
- ・営業部において要員を増加し、高付加価値製品を中心とした新規受注体制を構築する。